

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成21年2月26日 (2009.2.26)

【公開番号】特開2008-188471 (P2008-188471A)

【公開日】平成20年8月21日 (2008.8.21)

【年通号数】公開・登録公報2008-033

【出願番号】特願2008-125066 (P2008-125066)

【国際特許分類】

A 6 3 F 1/18 (2006.01)

A 6 3 F 1/06 (2006.01)

A 6 3 F 1/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 1/18

A 6 3 F 1/06 C

A 6 3 F 1/02 N

【手続補正書】

【提出日】平成21年1月9日 (2009.1.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

カードの数を表す紫外線反応コードとして所定数のコード要素が付されたカードと、
ゲームテーブル上に設置され、前記カードのコード要素を読み取るカード読取機能を有するカードシュータ装置と、

を備えたテーブルゲームシステムにおいて、

前記カードシュータ装置は、

カード収容部から 1 枚ずつ引き出されるカードをゲームテーブル上に向けて案内するカードガイド部と、

前記カードガイド部に案内されて引き出される前記カードの数を表す紫外線反応コードをカードから読み取るブラックライト型センサと、

前記カードガイド部の案内方向に沿って引き出されるカードの有無を検知するカード検知センサと、

前記カード検知センサの検出信号に基づいて、カードが前記カードガイド部に沿って正常に通過したか否かを判定する計測有効無効判定手段と、
を含み、

前記ブラックライト型センサは、所定数のコード要素が前記紫外線反応コードとしてカード引出方向に配列され前記コード要素を検出して検出信号を出力するように構成されており、

さらに、前記カードシュータ装置は、

前記ブラックライト型センサの検出信号に基づき、前記紫外線反応コードと関連づけられたカードの数を特定する数特定手段と、

前記ブラックライト型センサにより順次読み取られるカードの数に基づいてカードゲームの勝敗を判定する勝敗判定手段と、

前記勝敗判定手段により判定された勝敗結果を出力する出力手段と、
を備えた、テーブルゲームシステム。

【請求項 2】

前記出力手段は、前記勝敗判定手段による勝敗結果を表示する複数のランプを含む、請求項 1 に記載のテーブルゲームシステム。

【請求項 3】

前記出力手段は、前記シュータ装置のハウジングの側面に設けたモニタを含む、請求項 1 に記載のテーブルゲームシステム。

【請求項 4】

前記カードガイド部がカードガイド面を有し、カードガイド面の縁部にカードガイドレールが設けられており、

前記カードシュータ装置は、前記ガイドレール上には前記ブラックライトセンサを覆うセンサーカバーをさらに備え、前記センサーカバーが前記ブラックライト型センサを外光から守る機能を備えた、請求項 1 ～ 3 のいずれかに記載のテーブルゲームシステム。

【請求項 5】

前記紫外線反応コードは、複数の列のコード要素の組み合わせである、請求項 1 ～ 4 のいずれかに記載のテーブルゲームシステム。

【請求項 6】

前記紫外線反応コードは、カードの数およびスートに関連づけられている、請求項 1 ～ 5 のいずれかに記載のテーブルゲームシステム。

【請求項 7】

前記紫外線反応コードは、カードの数、種類および他の情報に関連づけられている、請求項 1 ～ 6 のいずれかに記載のテーブルゲームシステム。

【請求項 8】

前記カードのコード要素は、カードの絵柄のない領域に設けられている、請求項 1 ～ 7 のいずれかに記載のテーブルゲームシステム。